

当院における新型コロナウイルス感染症に関わるお知らせ（第1報）

日頃より当院の感染対策にご協力頂き誠にありがとうございます。

今回、7月28日に当院職員1名の新型コロナウイルス感染が判明いたしました。咽頭痛の症状が出現し7月28日に検体を採取したところ陽性が確認されました。感染対策の状況を踏まえると、明らかな濃厚接触者はおりませんでした。念のため接触の可能性のある患者様・職員26名に対し抗原定量検査を実施し、全員の陰性を確認しておりました。

しかし8月2日、前述した職員が接触した可能性のある多床室の患者様より2名の陽転化が確認されました。

現在2名の患者様は、新型コロナ感染症病棟へ移り療養されている状況です。

また、多床室に残る2名の患者様に関しては、濃厚接触者と判断し感染対策を講じながら対応して参りましたが、8月6日に新たに1名の患者様が陽性となりました。

現在、初発の職員を含め、4名の陽性者が発生している状況であり、クラスターと判断いたします。

患者様など、当院をご利用になる全ての皆様に対して多大なご心配をおかけする事態を招き、心よりお詫び申し上げます。

今後も、保健所と連携し、感染終息に向け対応して参る所存です。

地域住民の皆様におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

令和4年8月6日  
病院長 瀬戸口 敬介